

目次

I	調査の概要	1
II	サンプル・デザイン	3
III	調査回答者のプロフィール	7
IV	調査結果の詳細	11
1	暮らしの変化について	
(1)	暮らしの変化	11
(1-1)	暮らしが悪くなった理由	14
(2)	暮らしの満足度	17
(3)	今後の暮らしの状況	20
(4)	今後の暮らしで力を入れる点	23
2	県政への要望について	
(1)	県政への要望	26
3	日常生活について	
(1)	文化・芸術活動について	32
(2)	スポーツ活動について	35
(3)	住んでいる地域について	39
(4)	社会貢献活動について	42
(5)	県政情報の入手方法について	46
4	栃木県への愛着と誇りについて	
(1)	栃木県に対する愛着	49
(1-1)	栃木県に愛着を感じる理由	52
(1-2)	栃木県に愛着を感じない理由	55
(2)	「VERY GOOD LOCAL とちぎ」の認知度	56
5	第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の開催について	
(1)	「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」の認知度	59
(1-1)	両大会が栃木県で開催されることを知った方法	62
(2)	両大会に参加・協力できる方法	65
6	地域防災について	
(1)	災害に対する備え	68
(2)	災害の際に必要な情報について知っていること	71
(3)	防災訓練の参加状況	74

7 青少年の健全育成について	
(1) 「家庭の日」「とちぎの子ども育成憲章」の認知度	77
(2) 青少年が携帯電話（スマートフォン）を介したトラブルに巻き込まれないための取組	80
8 男女平等意識について	
(1) 社会全体の中での男女の地位の平等感	83
(2) 働く場での男女の地位の平等感	86
(3) 固定的な性別役割分担意識	89
9 とちぎの元気な森づくり県民税について	
(1) 重要と考える森林の働き	92
(2) 「とちぎの元気な森づくり県民税」の取組の中で重要なもの	95
10 とちぎのがん対策等について	
(1) がんについて知っていること	98
(2) がん検診を受診しない人が多い理由	101
(3) がんの治療・検査のために通院しながら働き続ける社会の環境	104
(3-1) がんの治療・検査のために通院しながら働き続けるための妨げになること	107
11 食の安全・安心について	
(1) 食品の安全性に対する不安	111
(1-1) 食品の安全性について不安に思うもの	114
12 食品ロスの削減について	
(1) 食品ロスの問題の認知度	117
(2) 食品ロスを発生させないための取組で知っていること	120
(3) 食品ロスを発生させないために現在取り組んでいること	123
13 食に関する意識と実践について	
(1) 食事の際「いただきます」を言っているか	126
(2) 農業体験をした経験	129
14 農村地域における協働活動について	
(1) 農村地域における協働活動への参加経験・参加意向	132
(1-1) 今後参加してみたい協働活動	135
(2) 農村地域における協働活動に参加するために必要な情報	138

目 次

15	新技術を活用した公共交通について	
(1)	日常生活における交通手段	141
(2)	路線バスに対する不満	144
(3)	自動運転システムが導入された路線バスの利用意向	147
(4)	路線バスに自動運転システムを導入することへの不安	150
16	生涯学習について	
(1)	最近1年間に行った生涯学習の種類	153
(1-1)	生涯学習を行った理由	157
(1-2)	生涯学習を行った場所・形態	160
17	犯罪と治安対策について	
(1)	県内の治安状況の変化	163
(2)	不安を感じる犯罪	166
(3)	交通事故を抑止するための対策	169
V	調査票	173